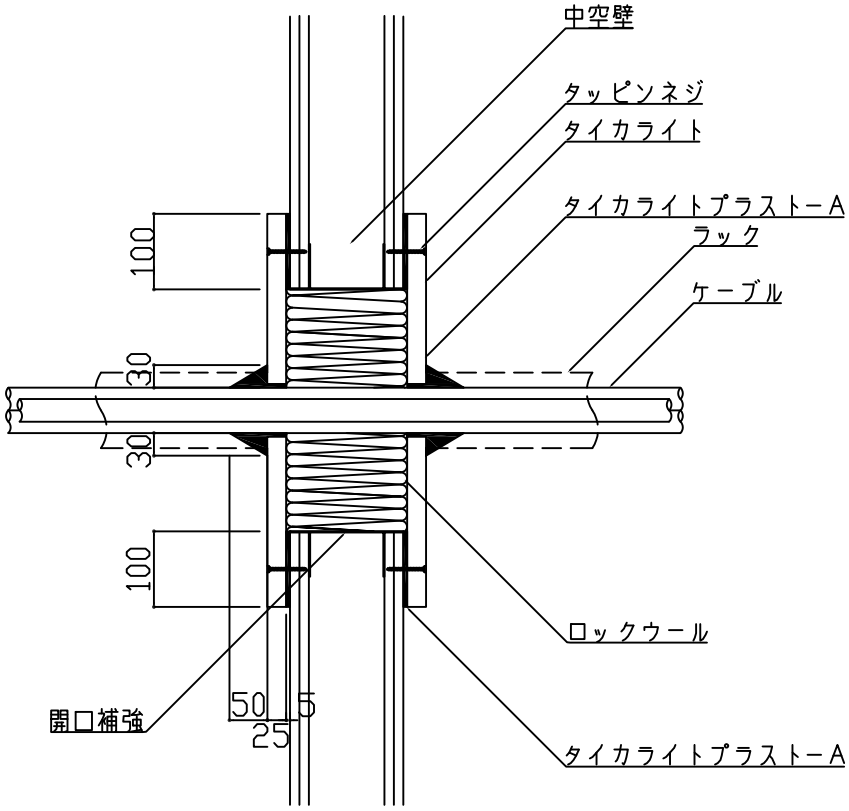
東京都建築設備行政に関する設計･施工上の指針より
中空壁貫通部　　PS060WL-9273［旧BCJ-防災-127］に準ずる



〈施工手順〉

1	仕切板の加工取付	開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、タイカライトプラストーAをはさみ、アンカーボルト等にて取り付ける。
2	耐熱シール材充塡	仕切板のケーブルまわりにタイカライトプラストーAを充塡する。
3	ロックウール充塡	隙間のないよう十分に充塡する。
4	仕切板の加工取付	もう一方の仕切板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工し、タイカライトプラストーAをはさみ取り付ける。
5	耐熱シール材充塡	ケーブルまわりにタイカライトプラストーAを充塡する。

〈基準値〉

・鋼板（1.6ｍｍ以上）にて開口補強を設ける。
・タイカライトの厚みは、２５ｍｍ以上とする。
・ロックウールの充塡密度は、１５０ｋｇ／m^3 以上とする。
・開口面積は、0.6 m^2 以下とする。
・アンカーボルトはＭ６以上ＪＩＳ規格品とする。
・タイカライトプラストーAの盛り付けは、幅３０ｍｍ高さ５０ｍｍのテーパー状とする。
・ＣＶＴ－３２５ｍｍ^{2}のケーブルには、さらに、１００ｍｍ、タイカライトプラストーA〈厚み５ｍｍ〉を巻きつける。